

所 属	生活安全部	生活安全総務課
担 当(係)名	地域安全係	内線 3032

新 犯罪抑止活動の強化

長期構想推進重点政策事業

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
1,305 (前年度 126)	一般財源 1,305	旅費 310(部外講師旅費等) 負担金 924(資格取得負担金)

2 背景・現状

- ・青色回転灯防犯パトロール活動は、登下校時の子どもの保護活動等に有効であるが、地域によって団体数にばらつきがあり、PTA等から拡充を求める声がある。
- ・「岐阜県犯罪のない安全・安心まちづくり条例」に基づき、警察は各種施設に対し、防犯上の助言指導を行うが、専門的知識を有する警察職員が足りない状況。

3 事業目的

- ・青色回転灯防犯パトロールを行う団体のさらなる活性化と新たな団体の立ち上げ等組織の拡充を図る。
- ・警察職員に「防犯設備士」の資格を取得させ、専門的な防犯指導を行う。

4 事業概要

(1) 新 青色回転灯防犯パトロール活性化事業

団体活性化対策 381千円

青色回転灯防犯パトロール団体サミット

県内の青色回転灯防犯パトロール活動実施団体代表者を一同に集め、活動実態等の意見交換及び、部外講師による研修を実施することにより、さらなる活動の活性化を図る。

団体拡充対策 ゼロ予算

市町村や各種ボランティア団体等に対し、各種会議の場を活用して青色回転灯防犯パトロール活動の理解を求め、団体の立ち上げ等組織の拡充を図る。

(2) 防犯設備士の養成 924千円

県下全22警察署の警察職員に「防犯設備士」の資格を取得させ、条例に基づき、専門的な見地から自治体・企業・商店街などに指導助言、防犯講習などを実施し、自主防犯の促進による犯罪に強い環境づくりを推進する。

(款) 9 警察費 (項) 2 警察活動費 (目) (2) 刑事警察費 (明細書事業名) 刑事警察費 犯罪のないまちづくり対策費
--